

取扱説明書

日立浅深両用ポンプ用
日立深井戸ポンプ用

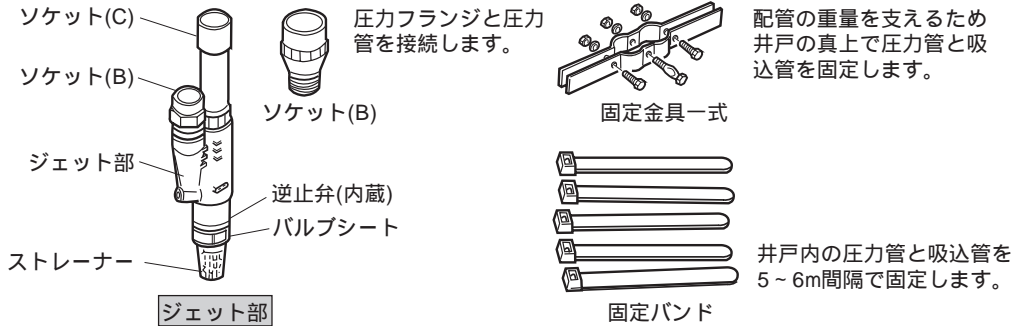
深井戸専用ジェット

HITACHI
Inspire the Next

J25-24V形・J75-24V形・J75-35V形

このたびは深井戸専用ジェットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お買い上げの部品は、「日立浅深両用ポンプ」「日立深井戸ポンプ」と組み合わせて使用していただくものです。
据え付けは専門工事が必要ですから、販売店・工事店へ依頼し、お客様自身では行わないでください。
この説明書は、ポンプ本体に付属しています説明書とともに大切に保存してください。

部品の名称と使いかた



据付工事について（販売店様・工事店様用）

据え付け前の確認

「ポンプ」と組み合わせる「深井戸専用ジェット」の形名の確認

ポンプを正常にお使いいただくために、下表の組み合わせになっているかお確かめください。
圧力不足や揚水量不足などを防ぐためです。

使用できる吸上げ高さとはポンプ本体の組み合わせ

ジェット形名	ポンプ出力	ポンプ形名	吸上げ高さ
J25-24V	250W	CT-P、CT-K	12m～24m
J75-24V	400W	CT-P、C-P、DM-P	12m～18m
	600W	CT-P、C-P、DM-P	12m～24m
	750W	CT-K、C-K、DM-K	12m～24m
J75-35V	400W	CT-P、C-P、DM-P	18m～30m
	600W	CT-P、C-P、DM-P	24m～35m
	750W	CT-K、C-K、DM-K	24m～35m

「ポンプ」と「深井戸専用ジェット」の組み合わせ性能

250W(CT-P、CT-K)との組み合わせ		
吸上げ高さ	18m	24m
揚水量 (全揚程)	14L/min (28m)	9L/min (34m)

600W(CT-P)との組み合わせ				
吸上げ高さ	18m	24m	30m	35m
揚水量 (全揚程)	32L/min (30m)	22L/min (36m)	14L/min (42m)	10L/min (47m)

400W(CT-P、C-P)との組み合わせ			
吸上げ高さ	18m	24m	30m
非自動ポンプ全揚程	41m	46m	46m
揚水量 (全揚程)	25L/min (29m)	15L/min (35m)	9L/min (41m)

750W(CT-K、C-K)との組み合わせ				
吸上げ高さ	18m	24m	30m	35m
非自動ポンプ全揚程	52m	52m	57m	57m
揚水量 (全揚程)	37L/min (30m)	25L/min (36m)	17L/min (42m)	12L/min (47m)

400W(DM-P)との組み合わせ			
吸上げ高さ	18m	24m	30m
揚水量 (全揚程)	20L/min (34m)	14L/min (40m)	7L/min (46m)

600W(DM-P)との組み合わせ				
吸上げ高さ	18m	24m	30m	35m
揚水量 (全揚程)	26L/min (34m)	16L/min (40m)	10L/min (46m)	7L/min (51m)

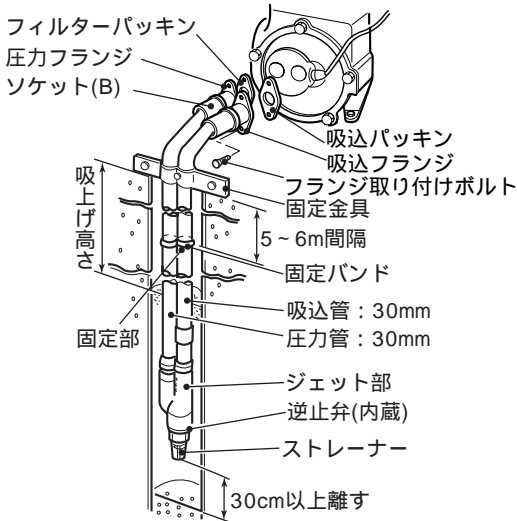
750W(DM-K)との組み合わせ				
吸上げ高さ	18m	24m	30m	35m
揚水量 (全揚程)	31L/min (34m)	18L/min (40m)	11L/min (46m)	8L/min (51m)

井戸径の確認

ジェット部を井戸内に入れるため、井戸径が制限されます。井戸径100mm(4B)以上にご使用できます。

ご注意 井戸径が細いときは別売りの深井戸専用ジェット部品「シングルジェット」を使用してください。

配管工事について



ジェット部の接続

30mm水道用硬質塩化ビニル管によって配管します。

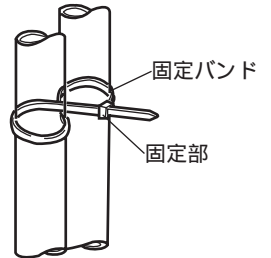
固定金具の取り付け

ジェット部および配管質量がポンプに加わらないように吸込管、圧力管をしっかりと固定してください。

固定バンドの取り付け

井戸の中に入る吸込管と圧力管の広がりもなくすため、5～6m間隔で取り付けてください。

固定バンドは8の字形に取り付けます。井戸径が100mm(4B)の場合は、固定部が吸込管と圧力管の間にくるように取り付けます。



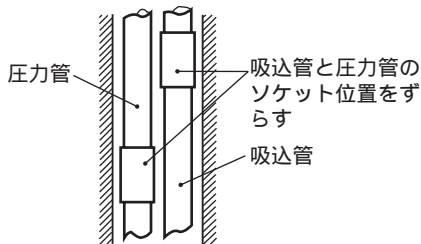
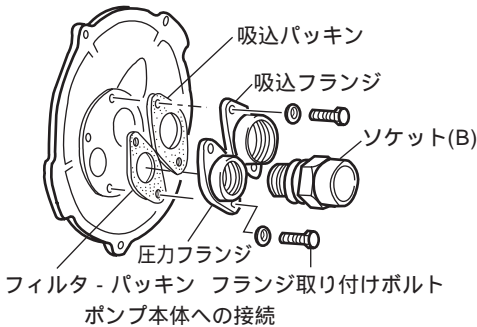
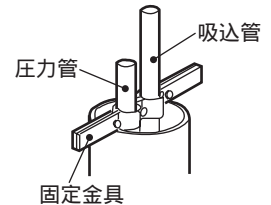
ポンプ本体への接続

ポンプ本体付属の圧力フランジ、吸込フランジ、フィルターパッキン、吸込パッキン、フランジ取り付けボルトとソケット(B)によって圧力管、吸込管を配管します。

吸込管と圧力管の見分け

配管に4mの定尺管を用いますと吸込側は圧力側より高くなります。これにより、吸込側と圧力側を判断しポンプと接続します。

(逆になりますと揚水しません)



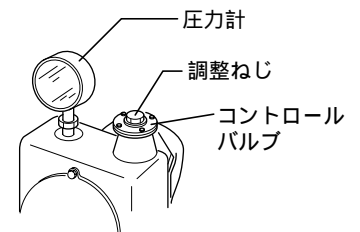
ご注意

井戸径が100mm(4B)の場合は、井戸へ挿入可能にするため、吸込管と圧力管のソケット位置をずらしてください。

吸込管と圧力管は同径ですのでポンプ本体の吸込口、圧力口への接続をまちがわないようご注意ください。

運転について

- ①ホッパーキャップを外し、吸込管、圧力管、ポンプヘッド内に呼び水をしてください。ジェット部逆止弁の座り具合により、呼び水が溜まらないことがあります。このような場合はポンプから圧力管および吸込管を外し、ジェット部が上下動するように圧力管および吸込管を縦方向に振ります。(なるべく速く2～3回程度)振り終わりましたら配管を取り付け、再度呼び水を入れてください。
- ②吐出側のすべての水栓を開いて、呼び水口に圧力計を取り付けてください。
- ③コントロールバルブの調整ねじを、ねじ部がすべて隠れる程度までねじ込んでください。
- ④電源を入れてポンプが異常なく運転するかどうか確認してください。
- ⑤運転開始後、数秒間で揚水します。
- ⑥調整ねじをゆるめ、圧力を下表の値を目安に調整してください。
- ⑦すべての水栓を閉じてください。
- ⑧ポンプの停止後、水栓を開閉してポンプの起動・停止の状態や漏水個所がないかどうか確認してください。



井戸水位の低下などで揚水量が減少した場合は、コントロールバルブ調整圧力を高めに設定してください。

ポンプ出力	250W		400W		600W		750W	
ポンプ形名	CT-P、CT-K	CT-P、C-P	DM-P	CT-P	DM-P	CT-K、C-K	DM-K	
吸上げ高さ	12～18m	100kPa～120kPa	140kPa	140kPa～150kPa	170kPa	170kPa～200kPa	230kPa	250kPa～270kPa
	24m	100kPa～120kPa	140kPa	150kPa～170kPa	170kPa	170kPa～200kPa	230kPa	250kPa～270kPa
	30m	—	50Hz: 130kPa 60Hz: 160kPa	150kPa～170kPa	180kPa	180kPa～200kPa	230kPa	260kPa～270kPa
	35m	—	—	—	180kPa	180kPa～200kPa	50Hz: 230kPa 60Hz: 240kPa	260kPa～270kPa